

平成 2 1 年度 第 1 回天理市地域公共交通活性化協議会議事録

平成 2 2 年 1 月 1 9 日 (火)

午前 1 0 時 0 0 分 ~ 午前 1 1 時 0 0 分

天理市役所 5 階 5 3 3 会議室

【開会】午前 1 0 時 0 0 分	
司会	<p>それでは定刻でございますので、これから平成 2 1 年度第 1 回天理市地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。</p> <p>お忙しいところ、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>本日、進行を務めさせていただきます、事務局の中谷でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>始めに、当協議会会長であります南天理市長がご挨拶を申し上げます。</p>
会長挨拶 (市長)	<p>おはようございます。ご多用の中ご参集をいただきありがとうございます。兼ねてから念願の公共交通空白地帯を埋めていくという思いから、コミュニティバスを運行させていただきました。皆様、その節は色々ありがとうございます。お蔭様で、昨年 1 月 1 3 日から実証運行ということでやっています。あともう 1 年程かけて制度を検証しながら、次の手立て(どういうことが可能かということ)を考えて、向かって行きたいと思っています。</p> <p>その中で、この度の市長選挙で私、実は、このコミュニティバスと合わせてデマンドタクシーを運行出来ないかという思いを、市民の方々に申し上げております。今後とも、このようなことについても、皆様方のお考えをいただきながら、少子高齢化、やがて、今元気な方も車に乗れなくなる日が必ず参ります。そして、若い人の数がまだまだ減っていきます。そうした中で、天理市内に住んでいて良かったと思っただけのように、このようなものに取り組んで行くという大きな夢を持っています。ただ問題は、こういう事をすればするほど、市の財政を圧迫するのは当然のことでございます。そういう中で、どういう方法が一番好ましいのか、今後、皆様方のお知恵をお借りしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、配布資料のご確認をお願いいたします。</p> <p>次第</p>

	<p>資料1 天理市地域公共交通活性化協議会規約の一部改正(案) 資料2 天理市コミュニティバスの利用状況について 資料3 天理市コミュニティバス実証運行聞き取り調査報告書 資料4 計画事業に係る事後評価記載様式(2年度目)(案)及び概要ポンチ絵</p> <p>参考資料として、天理市地域公共交通総合連携計画の抜粋を付けております。</p> <p>また、資料番号は付していませんが、「協議会規約」と、本日の「座席表」及び「出席者名簿」を配布させていただいています。資料に不足はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、これより議事に移らせていただきます。</p> <p>協議会規約第9条第1項の規定により、会長が議長の任にあたることとなっております。</p> <p>それでは、会長、議事の進行をお願いします。</p>
議長(市長)	<p>それでは、議長を務めさせていただきます。委員皆様方のご協力の程よろしくをお願いします。</p> <p>まずは、規約第9条第2項の規定によりまして、委員の過半数の出席があり、会議が成立していることを報告させていただきます。</p> <p>それでは、議事に入ります。議題の(1)協議会規約の一部改正(案)について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、議題(1)協議会規約の一部改正(案)について、ご説明させていただきます。</p> <p>資料1をご覧ください。規約の別表で示しております、協議会委員に関しまして、現在、一般乗合旅客自動車運送事業者の代表として、奈良交通株式会社取締役・自動車事業本部副本部長の梅谷委員にご就任いただいておりますが、奈良交通株式会社の異動によりまして、梅谷委員が取締役・自動車事業本部長に昇任(昇格)されたことにより改正するものであり、本日より施行しようとするものでございます。ご審議の程お願い申し上げます。</p>
議長(市長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>只今、事務局から説明のありました、協議会規約の一部改正(案)について、奈良交通株式会社の梅谷委員さんの昇任(昇格)に伴う別表の改正でございます。</p> <p>ご了解いただけますでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>

	<p>「異議なし」ということで、協議会規約の一部改正（案）については、ご了解（承認）いただいたことといたします。</p> <p>以上で、（１）の議題を終わります。</p> <p>それでは、次の議題（２）天理市コミュニティバスの利用状況について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、天理市コミュニティバスの利用状況について、ご報告方々ご説明させていただきます。</p> <p>資料２をご覧ください。</p> <p>【資料２により利用状況を説明】</p> <p>* 説明内容省略</p> <p>以上で、天理市コミュニティバスの利用状況についての説明とさせていただきます。</p>
議長（市長） 議長 質問	<p>ありがとうございました。</p> <p>只今、事務局から説明のありました、天理市コミュニティバスの利用状況について、ご質問等ございませんか。</p> <p>事務局の方では、この結果をだいたいどうゆうレベルのものと判断していますか。</p>
事務局	<p>事務局としての判断ですけれども、「いちよう号」運行開始前に事務局が予想をたてましたのが、一応、１便５人、１日２５人程度の利用ぐらいではなかるうかという予測をしておりました。現状では、１日３０人となっておりますので、これは、予想を超えた利用をしていただいているということで、市民に浸透しつつあるというふうに判断をしております。</p>
議長（市長）	<p>委員の皆様、何かありましたらどうぞ。</p> <p>まずは、予想を若干上回っていると認識しておけばよろしいですね。（事務局「はい。」）</p> <p>特によろしいでしょうか。</p> <p>無いようでしたら了承いただいたということで、議題（２）を終わります。</p> <p>次の議題（３）天理市コミュニティバス実証運行に係る利用者の評価について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、天理市コミュニティバス実証運行に係る利用者の評価について、ご報告方々ご説明させていただきます。</p> <p>資料３をご覧ください。</p> <p>【利用者の評価を、資料３の聴き取り調査報告者により説明】</p> <p>* 説明内容省略</p> <p>今回、利用者の評価として、生の声を色々と聞くことができました</p>

	<p>た。コミュニティバスの本格運行に向けた検証材料の一つとして、報告させていただきました。</p> <p>以上で、天理市コミュニティバス実証運行に係る利用者の評価についての説明とさせていただきます。</p>
議長（市長）	<p>ありがとうございました。</p> <p>只今、事務局から説明のありました利用者の評価について、何かご質問等はございませんか。</p> <p>特によろしいですか。</p> <p>試みの段階ですが、まずまずの状況ではなかろうかと判断しています。</p> <p>ご了解いただいたということで、次に行かせてもらいます。</p> <p>次の議題（４）地域公共交通活性化・再生総合事業に係る自己評価について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、地域公共交通活性化・再生総合事業に係る自己評価について、ご説明させていただきます。</p> <p>今年度の事業実施状況等について、協議会で自己評価を行い、近畿運輸局あてに提出することとなります。提出は、この様式及びポンチ絵での提出となります。それでは、自己評価について事務局（案）を作成しておりますので、内容の説明をさせていただきます。資料４の計画事業に係る事後評価記載様式（２年度目）（案）をご覧ください。問答形式となっておりますので、一通り朗読する形で、説明にかえさせていただきます。</p> <p>【事後評価記載様式（案）朗読により説明】</p> <p>以上で、地域公共交通活性化・再生総合事業に係る自己評価についての説明とさせていただきます。</p> <p>また、ポンチ絵については、総合連携計画概要、平成 21 年度事業計画概要、事業実施概要、及び平成 20 年度二次評価結果に係る事業の概要として、二次評価指摘事項にかかる事業実施状況について記載しております。時間の関係上、ポンチ絵については、個々にご清覧いただくということで、説明は割愛させていただきます。</p>
議長（市長）	<p>ありがとうございました。</p> <p>只今、事務局からの資料４の自己評価について、かなり細部にわたって説明がありました。</p> <p>これについて、何かご質問や修正等お気づきの点があれば、ご発言をお願いします。</p> <p>何かございませんか。</p>

<p>天理市議会 榎堀委員</p>	<p>市議会の榎堀でございます。</p> <p>計画事業に係る自己評価の ですけども、自立性・持続性の最後の部分に「到底収支的に採算の取れるものではないため、収支率向上の検討は頭に入れていない。」ということが、表記されています。皆さんご存知の通り、平成17年の9月議会において、コミュニティバス導入に向けて特別委員会を設置したというのが流れでございます。最初のそこから、当然収支というのを頭に入れながら協議を進めてきた経緯があります。</p> <p>今は試験的な段階で補助を受けながら、このような試みに対して数字的な目標に基づいて色々出していくということですけども、最終的には、天理市が自主運行していく中で、いつまで経っても「採算取れないのですよ。」「大赤字のままやるのです。」ということは、行政的にもかなりしんどいというふうに思っております。会長も冒頭に言われたように、「事業をやればやるほど財政的に厳しいのですよ。」という挨拶がございました。確かにその通りでございます。ですから、委託運行するのか、天理市自主運行(天理市として自主運行していくのかどうかを含めて)を検討していった中で、今、奈良交通さんに委託しながらやって行くのが実情だと思います。</p> <p>ただ、ここで忘れてならないのは、天理市においてコミュニティバスは今導入したばかりですけども、他市においては、かなり前から導入されている経緯がございます。そこで、必ず問題になってくるのがここに書かれてある通り、収支率向上に向けて、その自治体はどういう努力をしているのかという事なのです。この努力は、今後も忘れてはならないと思っております。市民のバスとして定着させる為に、広報活動も含めてこの収支率向上ということは、この議論からは外せないというふうに考えております。その中で、「収支率向上検討を頭に入れてないですよ。」という事を、はなから書いてしまう事は、私は間違いだと思います。</p> <p>これについては、努力していくのだという努力目標を設定しながら、次の会議につなげて行くというふうにしないと、この 言っている事と次の〔2〕の 言っている事が合ってこないですよ。この辺の対応を求めたいと思います。</p> <p>如何でしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、榎堀議員から収支率向上の関係について、ご指摘がありました。榎堀議員からのご指摘の通りです。</p> <p>コミュニティバス運行継続をすることによりまして、市の財政を圧迫するという現状ではありますが、これを改善する為に少しでも努力していかないといけないというのが当然の理論でございます。</p>

	<p>従いまして、ここの記述につきましては、「現状では採算の取れるものではないが、収支率向上に向けて検討を加えていく。」というそのような表現に変えさせていただいてよろしいですか。</p>
議長（市長）	<p>私も先程説明を受けながら、全く同じ箇所にアンダーラインを付けていたのです。この表現はやっぱり良くない。</p> <p>ですが、決してプラスになるものではないけれど何か努力をするというのが行政の姿だと思いますから、一番簡単そうな表現に訂正しておいてください。今、課長（事務局）が使ったそういう市の言葉で良からうかと思しますので、よろしく願いしておきます。</p> <p>他、如何ですか。</p>
長寿会連合会 中西委員	<p>長寿会連合会の中西でございます。</p> <p>いつも、高齢者に配慮された市政を展開していただき、非常に感謝を申し上げます。</p> <p>今回のこの交通機関の利用等についても、非常に詳しくデータを示していただき大変嬉しく思っていますけれども、利用者側の意見の聴取が中心になっているのではなかろうかと思えます。これに該当しない地域の高齢者のご意見等も含めて調査をしていただいて、（適当に）今後改善される場合には、その意見を反映していただきたいと思えます。</p>
議長（市長）	<p>今、中西委員さんからありました実施されていない地域についても、意見を聴取して行くべきだということでした。もっともな事だと思いますので、その方向で、次の調査にしてもらいたいと思えます。</p> <p>（事務局「はい。」）</p> <p>他、如何ですか。</p>
タクシー協会 岩橋委員	<p>この資料3でお示しいただいていますように、利用者の性別からいきますと女性の方が多く81%、あるいは年齢的には60代以上の方が85%、あるいは目的では買い物43%という数字から推測すると、（中でもありましたように、）利用者目的が、買い物というのが多かろうと思えます。自己評価の中でも、自立性・持続性というところで、事業の実施環境の欄ですけれど、とかで自治会とで乗る努力をされておるのですが、受益されている商店街や大型スーパーという所へ、買い物目的で乗られるということが推測されるわけです。これらの事業者からのもう少し積極的なご支援があれば、利用者もさらに増えるだろうし、財政的にも広告等で賄っていけると思えます。ご理解ご支援いただける方法を模索して、財政面の支援に繋げる。あるいは、利用者をさらに便利なことによって増やすということにも繋がっていくのではないかと思います。具体的に</p>

	<p>は、色々な方法がありますけれども、もう少し踏み込んでこのバスによる利益を直接的に受けている、又は間接的でも利益を受けている方々（商店街・大型スーパー）との、もう少し踏み込んだ支援策を提案しながら、今は実証運行ですから、今のところ難しいかも分かりませんが、今後の問題として、そういうものの下地をこの実証運行の段階で作って行かれたら、長期的な運行と、それに財政的にも楽になるというふうに考えますので、よろしくをお願いします。</p>
<p>議長（市長）</p>	<p>今、非常に有難い提案をいただいたと私も聞いておりました。決してこの事業は、収支がプラスになるものではないですけれども、それをどうやってトントンの線に向かって努力していくのか、示唆いただいたと思います。今後の調査等に活かしていきたいと思えます。どうぞよろしくをお願いします。</p> <p>他、如何ですか。</p> <p>無いようでしたら自己評価について、別紙事後評価記載（案）の一部に修正を加え承認することとさせていただきます。</p> <p>以上で（４）の議題を終わります。</p> <p>それでは、次の議題（５）総合連携計画の再確認と今後の計画検討について、事務局の方から説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、総合連携計画の再確認と今後の計画検討について、説明申し上げます。ご確認方々ご審議をお願いします。</p> <p>参考資料として、お配りしております天理市地域公共交通総合連携計画の抜粋をご覧ください。</p> <p>【総合連携計画の抜粋で説明】</p> <p>これは、委員各位のご協力の下、平成２０年４月に策定した天理市地域公共交通総合連携計画の抜粋でございます。</p> <p>計画の基本方針や、計画目標、計画期間、および具体的な事業計画などが示されています。</p> <p>再確認の意味で、簡単に計画内容をご説明申し上げます。</p> <p>第５章の天理市地域公共交通総合連携計画として、Ｐ２８で基本方針、Ｐ２９で計画目標を設定し、Ｐ３２で計画期間が示されています。計画期間を６年とし、第１期（３年間）と第２期（３年間）の２段階で、計画の実現を目指しています。数値目標として、市内における公共交通空白地帯の解消割合を、第１期（３年）までに３割、第２期（６年）までに５割と設定しています。Ｐ３４～Ｐ３６にかけて、第１期事業計画が示され、現在コミュニティバスの実証運行を実施しております。Ｐ３７には、第２期事業計画が示され、その中には新交通システム（デマンド型交通等）の導入及び検討が</p>

	<p>示されています。従いまして、この計画の早期実現を視野に入れた場合、来年度中（平成22年度中）には、先進地視察等の調査を実施し、天理市として、デマンドタクシーをどのような方法でどの地域に走らせるのが適当であるのか、検討をしていく必要がございます。</p> <p>そこで、来年度は近畿圏内の先進地を事務局サイドで視察したいと考えています。</p> <p>当協議会の委員でタクシー分野の専門家でもある、タクシー協会天理支部さんの協力の下に先進地を視察し、その結果を協議会において報告し、協議会の中で検討していただきながら、デマンドタクシー導入計画の素案を作成してまいりたいと考えております。</p> <p>以上で、連携計画の再確認と今後の計画検討についての説明を終わります。ご意見・ご質問等あればお受けいたします。</p>
議長（市長）	<p>今、事務局からデマンドタクシーの計画に着手していきたいという説明がございました。</p> <p>今の説明について、何かご意見等がありますか。</p>
タクシー協会 岩橋委員	<p>タクシー協会でございます。</p> <p>今後、デマンド型の交通システム（乗合タクシー）になると思いますけれども、是非頭に入れていただきたいのは、現在走っているコミュニティバスとの結節点の問題（時間調整等結節点の問題）それともう1点は、乗合バスを含めた現行路線を踏まないような（重複輸送にならないような）あるいはお互いに助け合いプラスになるような、結節点を設定していただくなどを念頭においていただきたいと思います。</p> <p>全体が上手くいくように、デマンド乗合タクシーだけが上手くいくのではなくて、現行の路線バスあるいはコミュニティバスとの整合性を取りながらご検討いただきたいので、出来るだけ広い視野でお願いしたいと思います。</p> <p>それぞれバラバラの形で運行されるのではなくて、連携して運行出来るような形を是非とっていただかないと、最終的に成功に繋がらないと思います。</p>
議長（市長）	<p>今、タクシー協会から貴重なご意見をいただきました。</p> <p>事務局から、これについて何かありますか。</p>
事務局	<p>タクシー協会専務理事岩橋委員から貴重なご意見をいただきました。デマンドタクシーを検討するにあたりまして、素案の段階から既存の交通機関とも個別に検討を重ねていきまして、構想を考えていきたいと思っております。</p>

議長（市長）	<p>奈良交通バスの本数が減っていますし、ＪＲも日中だと本数の少ない時間帯があったように思います。その中で、どのようにクリアしていくか大きな課題だと思います。（中略）</p> <p>役所まかせではなく、地域の方々にも力添えをいただくことが大事だと思います。</p> <p>何はともあれ、この議題については、随時検討に入っていきたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>他、如何ですか。</p> <p>ご発言が無いようでございますので、これもちまして、一通りの議事を終了いたします。</p>
司会	<p>それでは、以上をもちまして、平成２１年度第１回天理市地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。長時間にわたるご審議ありがとうございました。</p>
<p>【閉会】午前 11 時 00 分</p>	